



雲という風景

風景をひとつのテーマとして表現する試みは数多くある。その中でも、今回、上野千鶴子の作品は、他の作家とは異なり、「雲」という自然現象を、その空間を構成する要素として取り上げ、空間をひとつの風景として表現している。その空間を構成する要素として取り上げ、空間をひとつの風景として表現している。

上野千鶴子の作品は、ひとつのテーマとして表現する試みは数多くある。その中でも、今回、上野千鶴子の作品は、他の作家とは異なり、「雲」という自然現象を、その空間を構成する要素として取り上げ、空間をひとつの風景として表現している。

その空間を構成する要素として取り上げ、空間をひとつの風景として表現している。その空間を構成する要素として取り上げ、空間をひとつの風景として表現している。

その空間を構成する要素として取り上げ、空間をひとつの風景として表現している。その空間を構成する要素として取り上げ、空間をひとつの風景として表現している。

その空間を構成する要素として取り上げ、空間をひとつの風景として表現している。

